

## 【Small Talk】について

提案：土岐市分科会

【Small Talk】と目的・・・身近で興味・関心のある話題について、主に児童生徒同士がやり取りする活動、自分自身の考えや気持ちを楽しみながら伝え合う中で、既習事項を繰り返し使用する機会を保障する。目的は、①既習事項の定着を図るため ②対話の続け方を学ぶためである。5年生は、指導者の話を聞くこと（インプット中心：教師と児童）、6年生はペアで伝え合うこと（アウトプット中心：児童と児童）を行う。2時間に1回程度、授業のはじめに、1～2分の対話を2回程度行う。

【Small Talk】を始める上で・・・①自分自身のことを伝え合わせること ②伝え合う目的があること ③伝え合う内容がお互いにとって未知であること ④①～③の条件を具備した内容を伝え合う中で、言語材料の「意味」と「場面」と「目的」を結び付けることができるようにする。

【Small Talk】のマナー・・・相手に配慮する⇒「あいさつで始まり、あいさつで終わること」、表情を柔らかくすること、目を合わせること。

【Small Talk】の進め方、指導の仕方 ※教師は、児童生徒のやり取りを見取り、中間交流で指導する。また、一緒に活動に参加することも考えられる。

○話題の提供「終末の言語活動」に向かうイメージで「言語材料」や「対話の継続」を積み上げる。テーマは、目的、場面、状況を明確にする。

①まず、教師が自分のことを話す ⇒ 自然なやり取りの中で児童生徒とやり取りする

①教師と児童生徒のやり取り

②児童生徒と児童生徒のやり取り（1回目）

③指導内容を指導（Sharing Time 中間交流）

指導する点は、3つ。

<sup>1</sup>表現のよさ（先生が見つける）

○○ is a good speaker, because ～.

<sup>2</sup>困り感の解決（子ども同士で解決）

Do you have any questions?

<sup>3</sup>コモンエラー（間違い）

Is this OK “You went to sea”? (the が必要)

を共有する。※コモンエラーは、児童生徒の気づきを促したい。

※「内容のやり取り（内容面）、既習表現の活用（言語面）、対話の継続（別紙：表現集参照）」を指導

④ペアを替えて児童生徒と児童生徒のやり取り（2回目）

①～④まで 約10分間

※Small Talk の導入時には、対話後「相手の言ったことを繰り返して言えたか」「一言感想を言うことができたか」などと確認することも考えられる。

※児童生徒が”Sea.”などと単語のみで答えたり、不完全な英文で対話したりしている場合、”You went to the sea.”などと英文で応答する。

「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック（文部科学省）参照」

## 【Small Talk】がもっと“楽しく”、もっと“できる”ようになる表現集 (小学校外国語活動・外国語科 ver.)

<心構え> ①自分のことを伝える (話し手) ②相手のことを知る (聞き手) ③対話を継続したり、発展したりして自由楽しむ

👍「よい話し手 (話し上手)」になる+「よい聞き手 (聞き上手)」になれば、会話も続くし、話題も盛り上がって楽しめる! 👍

### <よい話し手 (話し上手) になる必殺技>

- ・対話の開始 Hello. / How are you? など
- ・自分のことを伝え、質問する I like dogs (cats). / Do you like dogs (cats)?
- ・言い換える I like rice cakes, *Omochi* in Japanese.
- ・対話の終了 Thank you, bye. / Thanks. / See you. / Nice talking to you.
- ・
- ・
- ・

### <よい聞き手 (聞き上手) になる必殺技>

- ・相づちをうつ (リアクション) I see. / Wow. / Nice.
- ・確かめる Pardon? / Once more, please.
- ・繰り返す You went to the sea? / Oh, Tokyo?
- ・一言感想 That's good. / Interesting. / Really? / That sounds good.
- ・質問する What fruits (sports) do you like? Do you like dogs (cats)?
- ・答えを受けて、自分のことを伝える I like baseball, too. / Me, too.
- ・理由を聞く Why?
- ・

<オリジナルワードバンク (表現集)>…自分が使えそうだと思う表現や単語をメモしましょう。



「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック (文部科学省) 参照」

## 【Small Talk】がもっと“楽しく”、もっと“できる” ようになる表現集

(中学校 ver.)

<心構え> ①自分のことを伝える (話し手) ②相手のことを知る (聞き手) ③対話を継続したり、発展したりして自由楽しむ

### < Tips of Good Speaker (対話の継続) >

- ・対話の開始 Hello. / How are you?
- ・繰り返す You went to the sea? / Oh, Tokyo?
- ・確かめる Do you understand (what I mean)? / Do you follow me?
- ・質問する What fruits (sports) do you like? Do you like dogs (cats)?
- ・言い換える I like rice cakes, *Omochi* in Japanese.
- ・対話の終了 Thank you, bye. / Thanks. / See you. / Nice talking to you.
- ・

### <対話の発展>

- ・質問する Are you interested in~? / Have you been to~?
- ・相手 (理由) について聞く How about you? / Why?
- ・相手の意見を聞く What do you think (about this)?
- ・
- ・
- ・
- ・

### <Tips of Good Listener (対話の継続・発展、盛り上げる) >

- ・相づちをうつ (リアクション) I see. / Great! / Wow. / That sounds hard.
- ・一言感想 That's good.(nice). / It's interesting. / Really? / That sounds good. / It looks good.
- ・確かめる Pardon? / Once more, please.
- ・褒める What a cute dog! / Your topic was good.
- ・話題を変える Anyway, / By the way, / Anything else?
- ・意見を述べる I think that it's a good way to learn. / I don't think that your idea is good.
- ・同意する、肯定する I agree (with you). / I see your point. / I understand what you mean. / That's a good idea. / I like your idea (opinion).
- ・反対する、否定する I don't agree (with you). / I don't think so. / I can't understand what you mean. / I don't like that.

<Original Word Bank (表現集) >…自分が使えそうだと思う表現や単語をメモしましょう。

